

	1	2	3	4	5	6	7	8
単元を貫く課題	水の中でいろいろな動きをしながら、〇〇を運ぶことができるかな？							
本時のめあて	〇〇を運んでゴールまで行けるかな？ ➤ もっといろいろなものをゴールまで運ぶことができるかな？ ➤ もっといろいろな泳ぎ方で〇〇をゴールまで運ぶことができるかな？ ➤ もっと遠くまで〇〇をゴールまで運ぶことができるかな？							

1 準備をする。			
2 準備体操をする。(けがの防止)			
3 ほくしの運動をする。(もぐる運動) 〇〇をプールの底につけることができるかな？	(浮く運動) 〇〇を使って浮くことができるかな？	(浮く運動) 道具を使わずにいろいろな浮き方ができるかな？	

4 学習課題とめあてを共有する。

かべをけて(けのびの姿勢)でビート板をゴールに運ぶことができるかな？

5 活動を行う。

やった！ゴールにたどり着くことができたぞ！

どうすればもっと遠くのゴールに行くことができるかな？

思いっきりけったり、体を伸ばしたりすると遠くへ行けたよ！

4 学習課題とめあてを共有する。

〇〇を運んで(いろいろな泳ぎをして)ゴールまで行けるかな？

5 活動を行う。

ビート板を足にはさんで運んでみよう！

ビート板を頭で運んでみよう！

ペットボトルをもっと遠くまで運びたい

ボールは難しいから、近くのゴールを目指そう！

浮島をみんなで協力して運ぶぞ！

児童が運ぶもの

- ・ビート板
- ・ボール(大、小)
- ・ペットボトル(大、小)
- ・水を入れたペットボトル
- ・スイムボール

※児童の実態に合わせてものを限定したり、追加ものを提示したりする。

チームでいろいろなものを運ぶことができるかな？
(チーム対抗〇〇運び大会しよう！)

ルール

- ・用意されたいくつかのものをチームで運ぶことができるかにチャレンジする
- ・運ぶものや運ぶ距離、運び方、順位などを得点化し、合計得点で競う
- ・1回につき運べるものはひとつとする
- ・チームで誰が、何を、どこまで運ぶかをチームで話し合っで決める

児童の活動と教師の支援

6 活動を振り返る。

運ぶもの
ビート板以外も運んでみたい！

運ぶ距離
もっと遠くまで行きたいな！

運ぶ方法
パタ足もしてみたいな！

児童が選択すること

運ぶもの	運ぶ距離	運ぶ方法
〇〇も運ぶことができるかな？	・もっと遠くまで運べるかな？ ・もっと遠くに運ぶにはどうすればいいかな？	・どこにもをもって運ぶ？ ・手を使っても運べるかな？ ・友達と協力して運べるかな？

ビート板は運べたぞ！次はペットボトルを運んでみよう！

力は入りすぎて、なかなか進めないな～力を抜いて泳いでみよう！

ビート板を足にはさんで運ぶことができたぞ！次はおなかにかかえてみよう！

次はスイムボールを運んでみよう！友達を誘おうかな～

パタ足を細かくたくさんしたら、もっと遠くのゴールまで行けたよ！

今度はボールを手を持って腕をまわして運んでみよう！

1点	2点	3点
1点	3点	3点

※得点や行い方については、児童の実態などによって変えていく

7 単元の課題を共有する。

※みんなで一斉にビート板を運んだり、同じ距離にしたりするなど、児童の実態に合わせて学習を進めていってもよい。

【運ぶ方法】

- ・ものもち方
- ・足の動かし方
- ・手の動かし方
- ・体の向き
- ・呼吸の有無
- ・友達と協力して

※児童から出てきた動きを取り上げながら進めて